

yamabuki i 通信

yamabuki は、『小学校でのパソコン授業』の URL より
パソコン室から 不定期 発行

No. 5

平成19年5月17日
情報教育アドバイザー
広田 さち子

1年生でのパソコンスキル授業

小学校低学年では、お絵描きでパソコンに慣れましょう、とよく言われますが、実は、マウスでお絵描きするのはたいへん難しいことです。1年生では、いきなりマウス操作でお絵描きするのではなく、コンピュータとは何か、から始めて、初めてパソコンに触れる子どもも、家庭でもう親しんでいる子どもも同じに、コンピュータを使うということの基礎基本から順序立てて学ぶことが必要です。自己流でも、何とか使っていくことはできるのですが、なるべくなら効率よくパソコンを覚えて、更に、自力で使い方を開拓できるだけの力の基を身に付けさせたいと思います。

1年生では、1年かけて、次のようなスケジュールでスキルアップを図ります。(括弧の中は、おおよその時数)

- 1(1)パソコンについての説明(コンピュータとは、Dr.マウスでマウスの扱い)。
- 2(2)ランドセルシリーズ旧版を使って、マウスの練習(ここまで、二人一組)。
- 3(1)ランドセルシリーズ新版を使って、ソフトの起動、マウスの練習。
- 4(2)ペイントを使って、マウスの操作、「元に戻す」、マウスポインタを見る練習
- 5(4~5)ワードのオートシェイプを使って、マウス操作、マウスポインタを見る訓練、枠操作(作る、大きさを変える、動かす、まわす、消す、色を塗る)を覚える。
- 6(3)文字入力(ローマ字入力)を覚える。
- 7(1)ワードのワードアートを使って、自分の名前入力(かな)の練習、マウスの操作、マウスポインタを見る、枠操作の復習。
- 8(1~2)ワードアートで<5>の作品に自分の名前とタイトルを付けて印刷。
- 9(1~2)しりとりをして、文字入力に慣れる。
- 10(時数に余裕があれば)
 - ・漢字大工さん(読み方)で文字入力(と国語の漢字)の練習。
 - ・お絵描き(印刷はシールで)。

パソコンは、家電(と言っていいでしょう)の中で、唯一使い道が一つに決まっていない機械です。使い方は使う人によって千差万別です。スキルの授業では、パソコンではどんな使い方があって、どんなことができるかを知り、どんな場面でするときにパソコンが活躍しそうかが、自分の力でわかることを目標として、さまざまな練習をしたり、課題作品を作ったりします。

1年生では主に、上に書いたような授業を通して、マウスやキーボードと画面を使ってパソコンと上手にコミュニケーションをとることを学んでいきます。